

第 26 回京都府新型コロナウイルス感染症対策本部会議 議事概要

- 1 日 時 令和 2 年 11 月 19 日（木）午後 4 時 00 分から午後 4 時 23 分
- 2 場 所 京都府職員福利厚生センター会議室
- 3 出席者 知事、古川副知事、危機管理監、知事室長、職員長、総務部長、文化スポーツ部長、健康福祉部長、商工労働観光部長兼企画理事、京都府議会事務局長、教育長、警察本部警備部長、山城広域振興局長、南丹広域振興局長、中丹広域振興局長、丹後広域振興局長、京都府新型コロナウイルス感染症対策専門家会議議長及び京都市危機管理監

4 議事録

【危機管理監】

- ・それでは只今から、京都府新型コロナウイルス感染症対策本部会議を開催させていただきます。
- ・府内では、10 月中旬以降、再び感染者が増加しており、一昨日には特別警戒基準に達しました。
- ・本日は最近の感染状況も踏まえ、今後の対応を協議いただくため、本部会議を開催させていただきました。
- ・それでは、西脇知事に会議の進行をお願いします。

【知 事】

- ・京都府内におけます新型コロナウイルス感染症の感染患者が確認されてから約 10 ヶ月が経過いたしました。
- ・この間、医療従事者の皆様におかれましては、感染リスクがある中で医療現場の第一線で、御奮闘いただいておりますことに改めて感謝を申し上げます。
- ・10 月中旬以降、全国的に感染が拡大し、府内においても、一昨日、一日あたりの新規陽性者数が過去最高を更新し、併せて特別警戒基準を超過いたしました。医療機関そして高齢者施設等で集団感染も発生いたしております。緊張感を持って感染拡大防止に取り組む必要があると考えております。
- ・本日の本部会議では、こうした感染の状況、そして専門家の皆様の御助言もいただきながら、今後の対応について議論を進めて参りたいと思います。
- ・まずは、最近の感染状況について、健康福祉部長の方から報告をお願いします。

※ 資料 1 に基づいて健康福祉部長より報告

【知 事】

- ・続いて、今後の対応について、危機管理監から事務局案の説明をお願いします。

※ 資料 2 に基づいて危機管理監より説明

【知 事】

- ・感染状況と対応案について、専門家会議議長から、御意見をお願いします。

【専門家会議議長】

- ・全国的にも感染者数が増加しており、特にこの一兩日の間、飛躍的に伸びている。
- ・警戒しなければいけない状況であることは間違いないが、検査体制が充実し検査数が増えている、クラスターをしっかりと追跡できているという結果であり、体制が充実していると考えて良いと思います。
- ・重傷者増加への注意、防止の観点から、高齢者、合併症のある方等に感染が広がることがないよう配慮が必要です。
- ・府民の皆さん一人ひとりに、しっかりと意識した行動をとっていただくことを改めてお願いしたいと思います。
- ・今後の対応について、3つの重点対策を引き続きしっかりと強化していただき、今一度、3密を避ける、マスク、手指の消毒、換気にしっかりと留意いただくことをお願いします。

【知 事】

- ・ありがとうございました。他の専門家会議の委員の皆様からも御意見を頂いていますので、健康福祉部長から報告をお願いします。

【健康福祉部長】

- ・専門家会議の委員から頂いた主立った意見を報告します。
- ・重点対策を含め、今の感染防止対策をもっと徹底すべきである。
- ・医療機関や高齢者施設においては、二次感染、三次感染を防ぐため、現場に出向き指導することが重要である。
- ・感染拡大防止に向け、府民に向けてより強いメッセージを発信していただきたい。
このような意見に集約されます。

【知 事】

- ・今の専門家会議の委員の皆さんの御指摘も踏まえ、引き続き、感染拡大防止、安心安全な医療検査体制の構築に取り組んでいきたいと思います。
- ・続いて、京都市危機管理監から御意見をお願いします。

【京都市危機管理監】

- ・11月に入ってから増加が顕著になり、昨日18日までで243人が確認されています。
- ・京都府内の件数の約7割を少し超えるまで京都市で出ており、強い危機感を持って取り組んで参りたいと思います。
- ・12月末までを徹底月間と位置づけ、社会経済活動、各種市民活動と両立させていくことを前提に、市民ぐるみで感染防止に取り組みたいと考えています。
- ・市内18,000店舗の飲食店に対し注意喚起文を送付しています。また、入居飲食店の管理者に対し京都府警、府と連携して年末に向けた啓発に取り組んでいるところです。

- ・11月からスタートした相談センターの運営についても、今後とも府としっかりと連携をして取り組んで参りたいと思います。

【知事】

- ・ありがとうございました。相談センターの運用、改めて、緊密に連携して取り組んでいきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。
- ・感染防止の徹底月間の設定については、正に現地・現場に即した対応案をよろしくお願いします。
- ・他に御意見、御発言等はありませんか。

※特になし

【知事】

- ・もし無ければ、事務局案によりまして対策を講じて参ります。
- ・続きまして、16日に開催された政府の対策本部会議において、総理の方からG o T o E a t事業の具体的な対応検討の要請がございましたので、今後の京都府の対応について商工労働観光部長から報告をお願いします。

※ 資料3に基づいて商工労働観光部長より報告

【知事】

- ・本件について専門家会議議長から何か御助言があれば、よろしくお願いします。

【専門家会議議長】

- ・最近の感染状況は、家庭内感染を含めて、会食が起点になっていると指摘されているところです。
- ・G o T o E a tに限らず、3つの重点対策の一つである飲食店での感染防止は大変重要なポイントと考えます。
- ・4人以下と数字が出ていますが、しっかりとソーシャルディスタンスを確保する、飛沫の感染を予防する、密にならない、密接にならない、しっかりと換気をしていただく等、事業者の取り組みを再度お願いするとともに、利用者も意識をしっかり持っていただき、双方が協力し合って感染防止に努めることが大事だと思います。

【知 事】

- ・ありがとうございました。利用者の方、それからお店側、それぞれが感染をさせない、しないという意識がないと、形式的な要件だけでは、いざ実行があわない可能性がありますので、併せて情報発信をして参ります。
- ・今後は、事務局案によりG o T o E a t事業について進めることとします。
- ・その他に、各部局から報告事項があればお願いします。

【職員長】

- ・年末年始の休暇について、京都府庁の取り扱いですが、閉庁日の拡大、特別休暇の申請等を行わずに、職員の年次休暇の取得を促進することで対応したいと考えています。
- ・年末年始の期間に予定している府主催事業等がありましたら、実施期間をずらす、庁内の会議は行わない等、仕事の進め方を工夫して、職員ができるだけ業務に支障なく休暇を取得できるように各部局にも要請して、職員にも休暇取得を奨励したいと考えております。

【知事】

- ・周知徹底はいつから。

【職員長】

- ・よろしければ、明日以降、庁内に通知を出したいと考えています。

【知事】

- ・府庁内はそういうことで職員に対応します。なるべく感染リスクを減らして、安心して年末年始が迎えられるために必要な措置でございますので、是非とも日頃とは違う年末年始になるかもしれませんが、御協力をよろしくお願いしたいと思います。
- ・他に報告事項、もし無ければ、まとめとして、本日の会議について総括をさせていただきます。

※特になし

【知事】

- ・これまで全庁を挙げて感染拡大の防止と社会経済活動の両立に取り組んで参りました。
- ・この間、医師会をはじめ、医療関係者の皆様の御尽力によりまして、医療検査体制が大幅に拡充されるとともに、府民の皆様には新しい生活様式の浸透、事業者の方にはステッカーの普及等の取組も着実に進んでいます。
- ・ただ、先程から出ておりますように、新規感染者数は増加し、特別警戒基準を超過しておりますので、特に関係の部局においてはこれから申し上げる3点、万全の体制で対応していただきたいと思います。
- ・府民・事業者の皆様に対しては、後ほど記者会見で私の方から直接お願いいたしますけれども、市町村、関係機関等に対して、本会議で決定した感染防止対策の徹底を改めて要請していただきたいと思います。
- ・引き続き、飲食店、大学生等、重症化リスクのある方、この3つの重点対策に全力で取り組んでいただきたいと思います。特に高齢者施設等での集団感染が複数発生しておりますので、専門のサポートチームの派遣等により、クラスターの拡大を徹底して押さえ込んでいただきたいと思います。
- ・今後はインフルエンザの流行期、コロナとの同時流行も懸念されます。11月以降、発熱等の症状のある方については、身近な医療機関での相談受診検査体制を整えています。京都府医師会

とも連携してさらに充実を図っていただきたいと思います。

- ・特別警戒基準に達しておりますし、全国での感染拡大というのは、どうしても当然影響を受けて参ります。一層気を引き締めて、感染拡大防止に取り組んでいただくように改めてお願いします。

【危機管理監】

- ・ありがとうございました。関係の部局においては、先程の指示事項を踏まえ、万全の取組をお願いします。専門家会議議長、京都市危機管理監におかれましては御多忙のところ、御出席を賜りまして誠にありがとうございました。以上をもちまして、本日の対策本部会議を終了します。